

海外巡回健康相談ータイ (2017/2/7-13) バンコク、シラチャ

1) タイの巡回健康相談を実施(2/8-12)

2016年度の最後の海外巡回はタイのバンコクとシラチャ。首都バンコクは多くの日本企業が進出し、現在約5万人の日本人が滞在している。また、バンコクから約160キロ南南東にある港町シラチャは、1990年代以降日本企業の進出に伴ない日本人が増加。現在シラチャのあるチョンブリ県には6千人を超える日本人がいる。今回は、シラチャのオイスカシラチャ幼稚園とたけのこ幼稚園で歯科健診、シラチャ日本人学校で歯科相談会と歯科授業、バンコクでは小児科の講演会と小児科・歯科相談会を実施した。



タイ医療巡回実績

都市	主催・場所	スケジュール	医師	参加者数
シラチャ (2/8, 9)	オイスカシラチャ日本語幼稚園	歯科健診(2/8)	田中先生、加藤先生、吉津先生	114
	たけのこ幼稚園シラチャ(初)	歯科健診(2/8)	田中先生、加藤先生、吉津先生	70
	シラチャ日本人学校	歯科相談会(2/8, 9)	田中先生、加藤先生、吉津先生	56
		歯科授業(2/9) 2年生 3年生	田中先生、(加藤先生、吉津先生) 加藤先生、(田中先生、吉津先生)	(76) (62)
バンコク (2/10, 11, 12)	タイ国日本人会 (於、サミティバート病院)	歯科相談会	田中先生、加藤先生	115
		小児科相談会	元田先生、千先先生	48
		小児科講演会(2/8)	元田先生	(17)

参加者合計 403名

2) シラチャ オイスカシラチャ日本語幼稚園 歯科健診(2/8)

- ・シラチャでは、2月8日(水)午前、オイスカシラチャ日本語幼稚園(理事長 黒田祐之進)で歯科健診を実施。
- ・受入れを担当下さったのは、喜屋武正江事務長と主任の澤栗彩先生。
- ・年長、年中、年少、最年少の全6クラス(全115名)で114名が健診を受けた。



加藤先生



吉津先生



田中先生



オイスカシラチャ日本語幼稚園

3) シラチャ たけのこ幼稚園 歯科健診(2/8)

- ・シラチャの2月8日(水)の午後は、去年下見に行ったたけのこ幼稚園シラチャ(園長 白糸真理先生)で初めての斉健診を実施した。
- ・受入れの準備を担当くださったのは主任の藤田先生。
- ・幼稚園はまるで異人館のような真っ白の洋館。園児達も先生方も皆朗らかで活気に溢れてました。



加藤先生



田中先生



吉津先生



白糸園長先生(中央)



たけのこ幼稚園シラチャ

4) シラチャ日本人学校 歯科相談会(2/8, 9)、歯科授業(2/9)

- ・シラチャの2月8日(水)と9日(木)は、泰日協会学校シラチャ校[シラチャ日本人学校](校長 神田進先生)で在校生ならびに保護者を対象に加藤先生、吉津先生、田中先生(9日のみ)で歯科相談会を実施した。
- ・また、2月9日(木)午前の第2限と第3限には、2年生(76人)と3年生(62人)を対象に、保健授業で田中先生と加藤先生が虫歯菌を映し出す“ブルーライト”を使って歯みがき指導を行った。
- ・受入れ準備を担当くださったのは、笑顔が素敵な養護教諭の山本麻未先生。



養護の山本先生



加藤先生



吉津先生



田中先生



田中先生の歯みがき教室



加藤先生の歯みがき教室

小児科講演会(2/10)、小児科相談会・歯科相談会(2/10, 11, 12)

- ・バンコクの講演会と相談会はタイ国日本人会の主催で行われた。担当くださったのは、タイ国日本人会の磯田博之事務局長と青柳雅美さんをはじめとする歯科・小児科相談ボランティアのみなさん。[タイ国日本人会 <http://www.jat.or.th/>]
- ・会場となったのは、患者の20%が日本人というサミティバート病院(日本人部 松尾部長)。
- ・小児科の子育て講演会では、元田先生が「海外生活における親たちのストレスとそのサポート」について講演。
- ・小児科相談会は元田先生と千先先生、歯科相談会は田中先生と加藤先生が担当。
- ・講演会・相談会の運営から受入れの準備まで(連絡係、広報・HP係、アンケート・会計係、会場係)、すばらしい組織力で歯科・小児科相談ボランティアの方々15名が土日を返上して分担・対応くださった。



元田先生の育児講演会



元田先生



千先先生



田中先生



加藤先生



歯科・小児科相談ボランティアのみなさん

6) 医療巡回医師プロフィール

【元田玲奈 先生】

1996年 東京大学医学部医学科卒業
 東京大学医学部附属病院、千葉西総合病院、鹿児島県徳之島徳洲会病院、
 Institute of Molecular and Cell Biology, Singaporeにて基礎研究に従事し、医学博士号取得。
 虎の門病院を経て、現在 シンガポールの日系クリニック副院長



【千先園子 先生】

2009年 千葉大学医学部卒業
 2009-2011年 国立病院機構東京医療センターにて初期研修
 2011-2014年 国立成育医療センターにて小児科研修
 2014-2015年 The University of Hong KongにてMaster of Public Health取得
 2016年- National University of Singaporeのもと、Clinical Research Fellowとして勤務



【田中健一 先生】

東京医科歯科大学歯学部 卒業
 国際協力事業団(JICA) 派遣専門家(ブラジル)
 1999年 北京天衛診療所 医療顧問
 2004年 西埼玉中央病院
 2011年 東北復興プロジェクト 埼玉医療チーム代表

【加藤麻友 先生】
 2014年 昭和大学歯学部歯学科卒業
 2015年 昭和大学総合診療歯科にて臨床研修修了
 現在昭和大学歯学部歯周病学講座大学院2年
 医療法人社団 浩憲会 ヴィナシスデンタルクリニック非常勤勤務



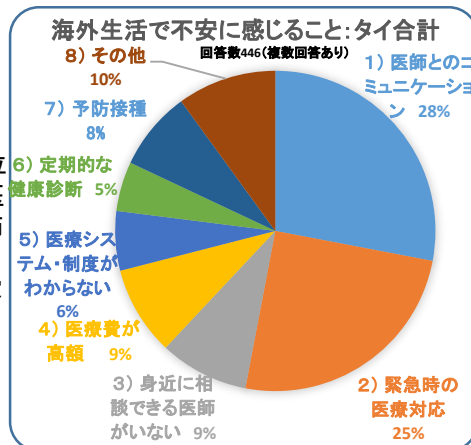
【吉津智慧 先生】

2015年 東京医科歯科大学 歯学部口腔保健学科卒業
 東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科
 医歯理工学専攻 口腔疾患予防学分野

7) タイ医療事情

バンコクとシラチャの相談会に参加された方々へ、現地の医療事情についてアンケートを実施。タイ(バンコク、シラチャ)における医療面での懸念事項は、1位-医師とのコミュニケーション(28%)、2位-緊急時の医療対応(25%)、次いで3位が 身近に相談できる医師が少ない(9%)と医療費が高額(9%)だった。
 ※詳しい調査結果はJOMFホームページの会員サイトで報告予定

今年度は、各巡回先における上記アンケートのほかに、東京医科歯科大学歯学部と協力し、「海外に在住する日本人小児の口腔保健および生活習慣に関する調査」を実施しています。



JOMFの医療支援活動

JOMFは、海外に在留している日本人を医療面でサポートするために1984年に創立され、現在は海外で2か所に日本人常駐医師を派遣している。また、その他の地域には、2001年から専門科目の日本人医師を派遣して、海外巡回健康相談を行っている。国内では、海外在留邦人からの電話・メール・掲示板による医療相談を受けたり、会員企業や産業界をサポートする講演会、セミナー等を開催している。

JOMFの事業内容-海外専門科目医療相談:
<http://www.jomf.or.jp/about/jigyousp/acial.htm>